

## オーバーナイト透析と肥満

オーバーナイト透析を開始して6年になるが、経過とともにドライウエイト（以下DW）が増大して、いわゆる、肥満傾向となることが観察された。今回、DWの増大・BMIの変化について調査したので報告する。

【対象】当院でオーバーナイト透析（8時間）を実施している患者54名（男47名、女7名）

【方法】転院時体重、最低DW、現在のDW、BMIを比較検討

【結論】DWが増大したものは、43名（79%）にみられ、そのBMIの平均は26%で、BMI25%以上の患者は30名（56%）に達した。また、DW80Kg以上の17名についてみると、そのBMIは平均30.6%であった。中には、DW100Kg以上でBMI37.2%という症例もあった。

【考察】オーバーナイト透析では8時間の長時間透析であり、これが良好な体調や旺盛な食欲に結びついていると考える。オーバーナイト透析を受けている患者は、仕事上の付き合いや会食の機会も多いことから、カロリー過多となり肥満につながっていると考えられた。特に福岡は、外食産業が盛んなため手軽に美味しく食することができる地域である。透析患者では、やや太っている方が予後が良いというデータもあり、現在まで放任状態であったが、糖尿病患者が少なくないことから今後は外食の仕方、食事の摂り方についても指導が必要と考えている。